



GE Healthcare

2014年10月27日

エスティバシリーズ麻酔システムをお使いのお客様各位

GEヘルスケア・ジャパン株式会社
ライフケア・ソリューション本部

麻酔システム「エスティバシリーズ」のリークに関する安全確認のお願い

謹啓

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

GEヘルスケアは、弊社エスティバシリーズ麻酔システム^{*1}をご使用頂いております施設で、バックアームのねじ込み部分の緩みにより、リークが発生した事例の報告を受けました。

つきましては、今後の対応、対策につきまして下記のとおりお知らせいたします。

何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

^{*1} エスティバ 3000、エスティバ／5、エスティバ7900、エスティバコンパクト、S/5 MRI

謹白

記

1. リーク発生の内容

バッグアームのねじ込み部分にリークが発生した場合、手動換気(バッグ/ベンチレータスイッチをバッグに設定した場合)の呼吸システムでリークテスト(陽圧リークテスト)がパスしなくなります。

2. リーク発生時の対応方法

バッグアームの先端と根本のねじ込み部分を確認し、緩みがある場合は手で硬く締め込んでください。

3. 今後の対策

同封いたしました、お願いの文書“バッグアームのねじ込み部分を確認してください”をご参照頂き、始業点検時には、バッグアームのねじ込み部分に緩みが無いことを確認して頂きたいようお願い申し上げます。

以上

お願い

バッグアームのねじ込み部分を
確認してください。

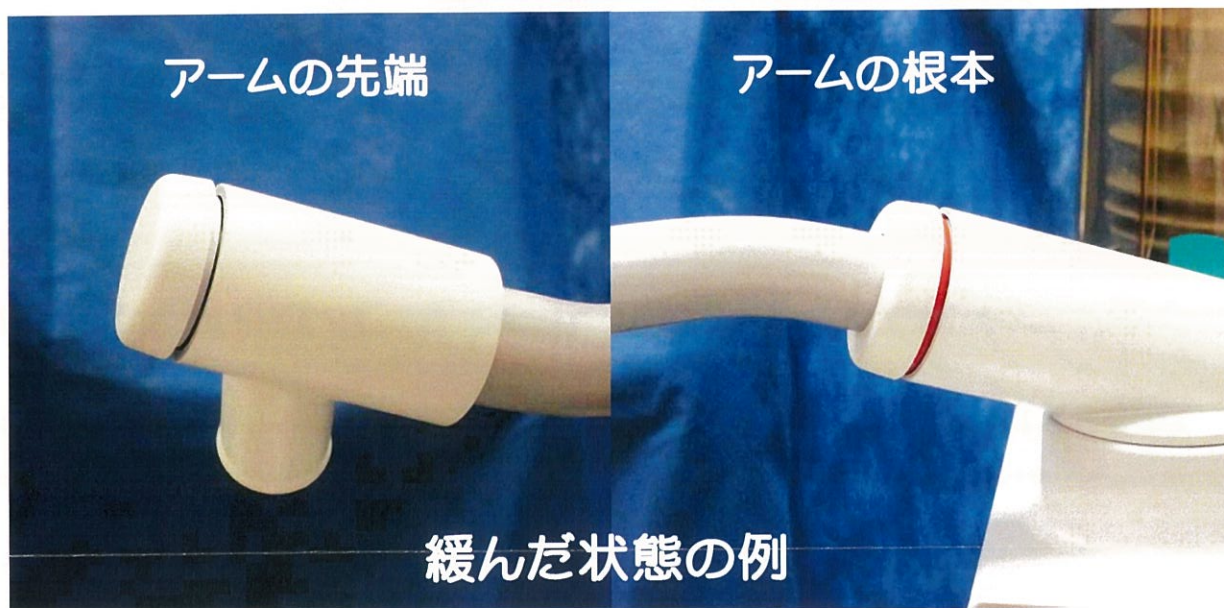
⚠️ ねじ込み部分に緩みがあると
リークの原因になる場合があります。

麻酔システム・エスティバシリーズのバッグアームは高さ調整可能（アームが可動）で、アームのパイプがガスの流路になっております。



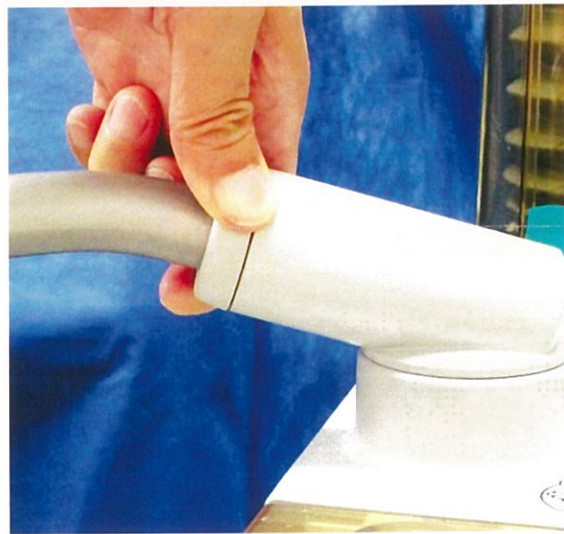
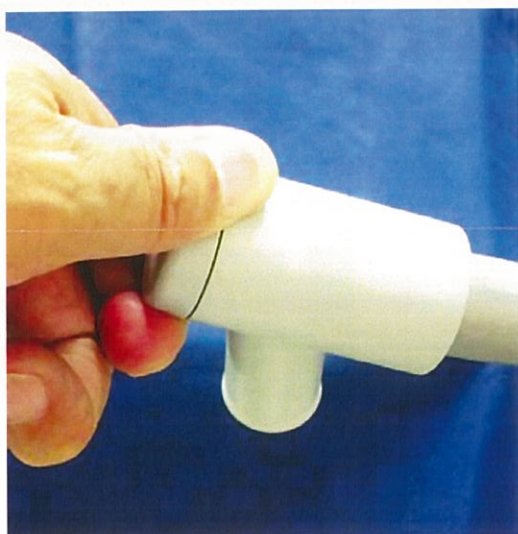
メンテナンス上の理由で分解可能となっており、分解可能部分はねじ込み式です。そのため、ねじ込みが緩む場合があります。始業点検時には、アームの根本と先端のねじ込み部分に緩みが無いことを確認してください。

注）リークの有無は、リークチェックにより確認してください。



目視だけでは緩みが分からない場合があります。
直接手で触れて、緩みを確認してください。

緩みがある場合は、手で硬く締め込んでください。



リークテストを実施して、リークが無いことを確認してください。